

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	北海道札幌市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	札幌市文化遺産活性化事業		【計画の改善時期】 平成 年度
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度		
5 実施計画の概要			
札幌市文化芸術基本計画を踏まえ、「札幌の貴重な文化遺産を大切に保存していくとともに、広く市民の理解を得て、次の世代への橋渡しを行っていくこと」を目的として、長年にわたり培われてきた地域に伝わる伝統芸能等の新たな担い手を育成し、末永く伝承していく事業で、地域活性化について継続的な効果が見込める取組を実施する。 ※札幌市文化芸術基本計画（該当部分の抜粋）は別添のとおり。			
6 実施体制			
本事業については、札幌市市民文化局文化部文化財課が全体計画の作成、調整、事業の指導等を行い、補助事業は、次の団体が実施する。 札幌市伝統文化活性化事業運営協議会 構成団体：札幌市、（公財）さっぽろ青少年女性活動協会、篠路子ども歌舞伎、さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座、他有識者			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 60,491 千円	平成30年度申請額： 857 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
・ 伝統文化に親しむ機会（質の高い公演等）を幅広い世代に提供することにより、市民が伝統文化を身近に感じられ、誇りを持つことで、自分たちの手で次世代につなげていくという実感を持つことが期待できる。 ・ 地域の子どもたちに対する指導を継続的に実施することで、新たな担い手を育成し、末永く伝承していくための基盤づくりを構築することができる。これらのことは、札幌市文化芸術基本計画における文化遺産の保存・継承の取組みに繋がり、地域活性化が期待できる。			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	なし		
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
歴史文化基本構想については、平成31年度策定予定。 歴史的風致維持向上計画の作成見込みはない。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	札幌市市民文化局文化部文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	祭礼行事への参加者数			関連事業:	①	
目標値 1 :	【現状値】 平成 30 年度 300 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 400 人					
設定根拠 1 :	地元住民に対し積極的な周知を行い来場者数を増やすことで活動への理解を深め、地域に根付いた継続した活動につなげていくため、毎年25人程度参加者を増加させることとする。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	篠路子ども歌舞伎指導者			関連事業:	②	
目標値 2 :	【現状値】 平成 30 年度 6 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 10 人					
設定根拠 2 :	篠路子ども歌舞伎を継続的な活動とし次の世代へつなぐためにも指導者の確保は重要であるため、毎年 1 人ずつ指導者を増加することを目標とする。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
人	人	人	人	人	人	

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	篠路子ども歌舞伎公演事業					実施団体：	篠路子ども歌舞伎保存会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度				
事業概要：	札幌市の篠路太平地区に伝わる篠路子ども歌舞伎公演を実施し、地元の文化祭で上演を行うことで支援者を増やし、地域に根付いた活動を行っていく。また、地元住民に対し積極的な周知を行い来場者数を増やすことで活動への理解を深め、地域に根付いて継続した活動につなげていく。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	祭礼行事への参加者数										
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 300 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 400 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
人	人	人	人	人	人						

事業②：	篠路子ども歌舞伎伝承式					実施団体：	篠路子ども歌舞伎保存会				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度				
事業概要：	農村歌舞伎を後世に伝え、伝承していくために篠路中央保育園の年長組の子ども達が歌舞伎に取り組み、最終回には伝承式を実施し、年長組の子どもたちから次年度年長組になる幼児にバトンタッチを行う継承公演を実施する。全15回。継承公演：平成31年1月25日（金） 中心となる指導者に加え、継続した活動を見据え地域の支援者なども巻き込み子どもたちをサポートしていくことで指導者の人材育成を同時に行っていく										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	篠路子ども歌舞伎指導者										
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 6 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 10 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
人	人	人	人	人	人						